

平成22年度  
蒲郡市事務事業評価  
結果報告書

= 監査事務局 =

平成22年度事務事業評価表		担当	監査事務局	内線等	1442
事務事業名	489	監査委員活動事業			
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業法他	事業開始年度 事業期間			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け		(該当しない事業については記入不要です。)			
基本目標	-	施策名	-		
基本目標、施策に対する貢献度		-			
市長マニフェスト	-				
市長マニフェストの執行状況		-			

事務事業の内容

目的 (何のために)	公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保のため
対象(受益者) (誰・何を)	市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理
目標 (目指す成果)	事務の執行・管理及び予算の執行、事業の経営、基金の運用及び現金の出納事務の合理化、適正化、効率化
そのための 手段 (手法)	監査委員及び職員により監査、審査、検査の実施

事業実績(事業の概要)

項目	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度計画
監査	定例監査、財政援助団体等監査	定例監査、財政援助団体等監査	定例監査、財政援助団体等監査
審査	決算審査、財政健全化審査	決算審査、財政健全化審査、 東三教育事務協議会決算審査	決算審査、財政健全化審査
検査	例月現金出納検査	例月現金出納検査	例月現金出納検査

評価指標

指標名		平成21年度	平成22年度	平成23年度	将来目標値
定例監査	目標				年度
	実績	52件	67件		
決算審査	目標	13会計 1 基金	13会計 1 基金	13会計 1 基金	年度
	実績	13会計 1 基金	13会計 1 基金、1 団体		
例月現金出納検査	目標	12日	12日	12日	年度
	実績	12日	12日		

指標の説明

定例監査	定例監査指摘件数
決算審査	全所属を対象とした決算審査実施会数
例月現金出納検査	一般・特別企業会計、基金の計数、現金等の保管状況の確認及び書類審査を毎月1回実施

事業にかかる人工

(単位：人)

H21 人工計	3.00人	次長 課長級	1.00人	補佐級		係長級	2.00人	一般職		非常勤		再任用	
H22 人工計	3.00人	次長 課長級	1.00人	補佐級	1.00人	係長級	1.00人	一般職		非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項目		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	3,836	4,003	4,139
	人件費	25,710	26,192	
	合計	29,546	30,195	
財源 内訳	特定財源			
	一般財源	29,546	30,195	

必要性

必要性	A 現行どおり市が実施すべき
理由	地方自治法等の法令に基づく業務である

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
理由	現行の体制で、監査計画及び年間実施計画に挙げた当初目標数の監査を全て実施することができた。

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
理由	監査結果に添えて、執行機関の運営の合理化に資する意見を提出するなど、適正で効率的な財務執行に効果を挙げている。

改善点、問題点等

目標達成に向けた課題、問題点	社会情勢の変化に対応した、より密度の濃い監査等が求められており、実効性のある適切な監査等を目指して、監査委員及び事務局職員の専門的知識の更なる育成が必要である。
今後の改善内容、計画(時期も含め具体的に)	監査内容の質の向上を図るため、積極的に専門研修等を受講し監査事務に活用する。